

第3回学校運営協議会 会議録

令和8年2月12日（木）15時30分～17時00分

(1) 開会のことば

(2) 校長挨拶

- ・今年度の学校運営について報告するので、忌憚のない御意見をお願いしたい。
- ・各学部卒業生の進路について報告
- ・学校ホームページに授業の様子等掲載しているので、見てほしい。

(3) 意見交換及び助言（多目的室）

①教育活動概況の報告

- ・教員の欠員について、補充はできそうか？

→代わりの教員を探すことがとても難しい状況。引き続き対応していかなければいけないと感じている。

- ・うつ病で休んでいる先生はいるか？

→今年度、傷病休暇を取っている職員はいる。

・学校の先生は大変だとメディア等で見るとなり手がいないことや競争倍率が低いことが残念。教育は大事。20時、21時に帰っている先生がいるのは、うつ病など健康面で心配。十分な休憩が取れているか。子どもの成長には、母の笑顔が大事。学校も先生方が笑顔でいることが大事ではないか。本会議の準備もそんなに必要ないので、先生方には早く帰れるようにしてほしい。

→学校としてできることに取り組んでいく。

・学校ホームページについて、今年度、多く掲載されている。これまではここまで積極的ではなかった。今まで見えていなかったことが見えて良い。普段見えない学校の様子がわかって保護者としては安心する。今後も継続してほしい。

→積極的に情報発信を心がけている。教員の負担にならない程度に取り組んでいく。

・働き方改革について、子供たちの介助に、非常に時間がかかる。働き方改革に取り組むためにもう少し話し合いをしたり、教員の増員を県に働きかけたりしてほしい。

②今年度を振り返って（スライド）

③拡大すこやか委員会

④学校改善アンケート結果報告

⑤学校評価報告

- ・「発作時のダイアアップ（坐薬）使用後の扱い」について内容を教えてほしい。

→ダイアアップを使用した際、日付をまたいで使用した場合は、欠席してもらっている。学校にいる間に使用した際は早退になる。緊張緩和のための使用は欠席にはならないなど、目的によってルールが違う。発作対応で使用した際、保護者の中には少し様子を見てもらえば良いのにといい思いがあるのかもしれない。学校には規定がある。

- ・甲養祭について、様々な御意見をいただいている。時代の流れなども鑑み、保護者の御意見も聞きながら、生徒や教員の負担にならないような形でできるよう検討していく。
- ・BLENDについて、欠席の入力をしたが学校が確認したかわからない。
- ・学校では担当が確認している。BLENDは県の仕様のため、支援学校にマッチするようお願いしていく。

※学校関係者評価

- ・様々な児童生徒がいる中で丁寧に対応していただいている。巡回して見たが、吸引の必要な児童が保健室で吸引することになると、授業がしっかり受けることができているか心配。看護師と協力して教室でできると良い。来年度の入学児生の医療的ケアについて把握していると思うが、教員の特定行為について見通しをもって継続されると良いのでは。就学前から入学後の引継ぎなど体制づくりができると良い。
- 特に医療的ケアが必要な児生の教室は保健室に近い場所にある。
- 特定行為は胃ろう（注入）がほとんど。吸引は研修中。

⑥意見交換及び助言

- ・今、インフルエンザが流行っている。医者から「5日たったら登校して良いよ。と言われた子が後半に再度熱が上がるケースがあり登校してしまったということがあった。医療機関に誤解があると感染が広がってしまう。治癒証明書は必要。
- ・感染症について、学校でのインフルエンザの状況など伝わってこない。医療機関で聞かれるが答えられない。RSウイルスなど保護者同士の会話で知った。プライバシーもあるが、できるだけ情報はほしい。
- ・医療機関としても必要な情報なので、学校からの情報発信があると良い。
- プライバシーの問題があり、情報発信については難しい状況もあるため、検討させてほしい。
- ・コロナの患者を診ることもあるが、ウイルスが弱毒化している。インフルエンザと同じ5類ではあるが、まだコロナはある。検査は全員しているわけではないので、軽い症状の人もコロナの人もいるかもしれない。風邪と変わらない程度もあるので、あまり過剰にならなくても良いのでは。

(4) その他

- ・学校評価報告書について、委員の方の御意見を集約し、県へ報告する。

(5) 閉会のことば